



中能生小だより

～教育目標 学びあい 助けあい 鍛えあい～

令和7年3月21日
糸魚川市立中能生小学校
令和6年度
No.11



各種活動へのご協力ありがとうございました

令和6年度も来週24日の卒業式を残すのみとなりました。4名の卒業生を在校生、教職員の心を一つにして、しっかりと送り出したいと思います。

今年度は、大きなけがや事故もなく、充実した各種学校行事やPTA活動が実施できました（ぜひ、学校のホームページでもご確認ください）。また、地域へ出掛けたり、地域講師の方から学校に来ていただいたりして、たくさん交流ができました。その中で、子どもたちは、学びを深め、心を育て、地域への愛着と誇りをもつことができました。

この1年間、中能生小学校のため、そして子どもたちのために多大なご支援とご協力をいただきました保護者の皆様、地域の皆様に心より感謝申し上げます。そして、これからもお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



～学校の教育活動紹介（2,3月）～

全校スキー学習

in シャルマン火打スキー場（2/14）

今年度もシャルマン火打スキー場でスキー学習を行いました。雪国に生まれ育った子どもたちには、ぜひスキーを経験させたいと思っていたので、それが地元でできる中能生小の子どもたちは、幸せ者だなと感じました。

当日のゲレンデは最高のコンディションでした。子どもたちは、各グループの指導者の話をよく聞き、最後まで弱音を吐かず、技能の向上を目指して頑張りました。午後には、初心者だった子もリフトに乗り、斜面を上手に滑り降りられるようになりました。子どもたちの上達ぶりには目を見張るものがありました。地域・保護者ボランティアの皆様ののおかげで、安全で実りあるスキー学習になりました。ご協力ありがとうございました。



ふるさと能生の冬を満喫！ ～ふるさとのお宝を再発見しました～



アルミ缶回収成果発表会（2/18）

地域の皆様からのご協力いただきながら、30年以上続けている活動の「アルミ缶回収」は、中能生小学校の大切な伝統の一つです。集めたアルミ缶の収益金から「おおさわの里」様へ車椅子等を寄贈することによって社会福祉や環境について考えたり、訪問回収によって地域の方々と触れ合ったりして、地域の一員として活動する貴重な学びの場となっています。

成果発表会では、まず、情報委員会の発表から今年度の活動を振り返りました。地域の皆さんに感謝されたことへのうれしい気持ちや、車椅子を贈ることができる満足感などを、代表児童たちが堂々と発表しました。自分が人のために役立っているという「自己有用感」の高まりを子どもたちから感じました。

次に、おおさわの里様へ寄贈品を贈呈しました。地域の皆様からたくさんご協力をいただいたおかげで、今年度は2,030kgのアルミ缶が集まり、車椅子1台とフィットサポート1枚、昇降サイドテーブル1台を贈ることができました。自分たちの頑張りの結晶である車椅子の実物を見て、とても嬉しそうでした。

最後に、おおさわの里施設長様から車椅子がどう利用されているのかというお話、ツカダ運輸社長様から回収されたアルミ缶がどのように再利用されているのかなどのお話をさせていただきました。

アルミ缶回収に、ご協力いただきました保護者、地域の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。来年度も子どもたちはアルミ缶を集めます。「またたくさん集めたいな！」とやる気満々です。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



当日は、学校運営協議会委員の皆様からも参観していただきました。



左：おおさわの里施設長様
右：ツカダ運輸社長様

移行学級（2/19）

来年度の4月に入学予定の年長児4名と保護者の皆様からご来校いただき、第2回移行学級を行いました。

現1年生7名は、この日の年長児との交流に向けて、どうしたら中能生小への入学を楽しみにしてもらえるかを考えながら準備にあたってきました。



いっしょにダンスをしました

お兄さん、お姉さんとして、優しく年長児に接している1年生には、この1年間での大きな成長を感じました。

4名の新入生の入学を、中能生小学校のみんなで心待ちにしています。



6年生ありがとう会・つくし会の歌伴奏引継ぎ（3/7）

児童会主催で、6年生ありがとう会（6年生を送る会）を開きました。会の主役はもちろん6年生ですが、陰の主役は5年生です。裏方に回り、計画、準備、練習と協力しながら全校をリードし、進めてくれました。企画・運営は5年生、1・2年生は似顔絵・首飾りづくり、3・4年生は体育館の飾り付け等、それぞれの学年が担当の仕事をしっかり果たしてくれました。

4人の6年生は、一人ずつ入場したり、インタビューを受けたりして、ちょっと恥ずかしそうでもあり、笑顔で嬉しそうでもありました。次に、ファミリー班で輪になり、5年生が準備してくれたゲームをして楽しいひとときを過ごしました。

また、「つくし会の歌の伴奏」も6年生から5年生に引き継がれました。中能生小では、6年生がつくし会の歌を演奏する伝統があり、この会の中でその引継ぎも行われました。

子どもたちは、6年生の伴奏と、引き継がれた5年生の伴奏とで児童会の歌を元気よく歌い、伝統の一つをしっかりと引き継ぎました。



6年生の最後の演奏を聞く子どもたち



初めて全校の前で演奏する5年生

6年生からは、各学年へのメッセージを交えた楽しい小学校生活を劇の発表がありました。在校生はみんな大笑いしながら見ていました。1・2年生が作った首飾りと班ごとに作った色紙が6年生にプレゼントされました。6年生は嬉しそうに首飾りや色紙を見つめてました。

この行事は、6年生と1～5年生の児童とが感謝の気持ちを表すことに加えて、5年生が初めて全校児童を自分たちだけの力で動かし、運営する機会でもありました。5年生の成長にも拍手を送りたいと思います。

この1年間、みんなで築き上げてきた温かな人間関係が表出された集大成のような行事でした。このようにして、中能生小の子どもたちの温かさや思いやりの心が引き継がれていくことを改めて実感しました。



コントのような楽しい発表でした



サケの稚魚 能生川への放流(3/12)

今年度、学校では、3、4年生が能生川に遡上してきたサケの人工授精をし、稚魚を育てる活動をしました。2学期は、水温管理をしながら見守り、冬休み明けにふ化しました。

ふ化したばかりのサケの赤ちゃんは、お腹に栄養の袋がありましたが、徐々に小さくなっていき、3月には立派な稚魚になりました。その間も観察をしたり、餌やりや水替えなどの世話をしたりして成長を見守ってきました。そして、いよいよ放流の時を迎えました。子どもたちは嬉しそうに、でも少し名残惜しそうに稚魚を川に放していました。

サケはこの後、海で成長し、アラスカなどを回遊して4年後に戻ってくるのだそうです。また「ふるさと学習」「いのちの学習」の一環として、サケの活動をしたいと思います。

人工授精の様子(昨年十一月)



日本海で大きくなって
また能生川に
戻ってきてね!



4月の主な行事予定

- 4月4日(金)PTA 総務部会・専門部会
- 8日(火)新任式、始業式、入学式準備
全校3限後下校(給食なし)
- 9日(水)入学式 2~6年生給食開始
- 14日(月)1年生給食開始
- 15日(火)地区児童会
防犯パトロール員面識会
- 17日(木)全国学力学習状況調査(6年)
- 18日(金)学習参観・学年PTA・PTA総会
- 19日(土)PTA地域奉仕作業
(予備日20日)
- 23日(水)交通安全教室
- 24日(木)白山神社祭礼(給食後下校)
- 25日(金)アルミ缶回収依頼文配付日

令和7年度の主な行事予定

(5月以降のもの・未定のものもあり)

- 5月17日(土)運動会 (19日代休)
- 6月17日(火)避難訓練、引き渡し訓練
26, 27日 修学旅行(5, 6年)
- 7月4日(金)学習参観・学級懇談
23日(水)1学期終業式
- 8月23日(土)PTA地域奉仕作業
27日(水)2学期始業式
- 9月25日(木)親善陸上大会(5, 6年)
30日(火)市科学研究発表会
- 10月3日(金)全校遠足
18日(土)学習発表会(20日代休)
28日(火)マラソン記録会
- 12月4, 5日 個別懇談
22日(月)2学期終業式
- 1月8日(木)3学期始業式
- 2月6日(金)学習参観・役員選出
- 3月6日(金)6年生ありがとう会
学年末保護者会・役員引継ぎ会
- 23日(月)3学期終業式
- 24日(火)卒業式

6年度はたいへん

お世話になりました

7年度もよろしく

お願いいたします

中能生小学校児童・教職員一同

(リーフレットつくしもご覧ください!)

